



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



平成23年7月29日

上場会社名 神東塗料株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4615 URL <http://www.shintopaint.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理担当) (氏名) 波多野 健 (TEL) 06(6429)8474
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無 (向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,863	0.1	142	2.4	179	△9.8	93	32.0
23年3月期第1四半期	4,859	12.1	139	—	199	—	71	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 104百万円 (29.4%) 23年3月期第1四半期80百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.03	—
23年3月期第1四半期	2.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	33,042	12,573	37.2
23年3月期	32,965	12,607	37.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,287百万円 23年3月期 12,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	10,300	2.0	260	△20.4	320	△22.1	190	△0.1	6.13
通 期	21,500	3.0	650	1.6	800	1.3	460	21.0	14.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
④ 修正再表示 : 有・無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	31,000,000株	23年3月期	31,000,000株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	12,756株	23年3月期	12,509株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	30,987,326株	23年3月期1Q	30,988,289株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により受けた甚大な被害により、投資マインドが急速に低下して大きく落ち込み、また、中東情勢の悪化による原油価格高騰、及び米国経済指標の下振れによる円高の影響を受け、減速傾向にありましたがその後のサプライチェーンの回復で持ち直しの兆しが見られました。

当社グループにおきましてはこうした経済状況の中で新製品の開発による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業の展開も意欲的に取り組み、引き続き経費削減努力を重ねる中で、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,863百万円（前年同四半期比0.1%増）となりました。損益面では、営業利益は142百万円（前年同四半期比2.4%増）、経常利益は179百万円（前年同四半期比9.8%減）、四半期純利益は93百万円（前年同四半期比32.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(塗料事業)

アルミ電着塗料は東日本大震災の影響により4月は各ユーザーとも減産となったが耐震補強工事や戸建着工の増加など継続的に需要は回復基調にあり、売上は増加いたしました。

工業用電着塗料は自動車関連は東日本大震災の影響で大幅減産となりましたが、家電、鋼製家具などのユーザーは7月以降の電力対策を睨んだ大幅増産体制のための在庫確保施策により出荷量が増加し、売上は増加いたしました。

粉体塗料は鋼製家具の主力ユーザーが好調を持続したことなどにより、売上は増加いたしました。

工業用塗料は4月は自動車部品や建材関係のユーザーが震災の影響を受け、減産となり、出荷量が減少しましたが、5月以降は型鋼関係ユーザーの生産量増加による出荷量の増加、及び工作機械や建設機械向け需要の回復により、売上は増加いたしました。

建築塗料分野では、5月以降は主力販売店向けやホームセンター向けが大きく落ち込んだものの、それまでは改修物件や工場メンテナンス向けなどの出荷が好調を持続したため、売上は増加いたしました。防食塗料分野では橋梁・プラント向けの指名工事物件がほぼ予定通りの実績となり、なかでも新設橋梁の耐候性鋼向け表面処理剤の大型発注が好調を持続し、売上は増加いたしました。

道路施設用塗料は震災の影響が懸念されましたが重点品目のうち、これまで順調であったカラー舗装材が減少となったものの、すべり止め材と段差修正材及びペイントライナーが好調を持続し、売上は増加いたしました。

軌道材料の製品については、道床安定剤の出荷が好調に推移し、スラブ補修材の出荷量も震災復興対応により、大幅な増加となりましたが、その後の需要減少により、売上は減少いたしました。

自動車用塗料分野は、震災で壊滅的な打撃を受けた、サプライチェーンの回復により、6月に入って急速に回復基調にあるものの、それまでの震災直後の自動車メーカーや部品メーカーの生産休止による出荷量の減少が響き、売上は大幅に減少しました。

この結果、塗料事業の売上高は4,414百万円、セグメント利益は175百万円となりました。

(化成品事業)

受託生産している、化成品事業の売上高は448百万円、セグメント利益は4百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、商品及び製品が前連結会計年度末に比べ160百万円増加し、受取手形及び売掛金が91百万円減少したこと等により33,042百万円（前連結会計年度末比77百万円増）となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、短期借入金が277百万円増加し、未払法人税等が139百万円減少したこと等により20,468百万円（前連結会計年度末比110百万円増）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が30百万円減少したこと等により12,573百万円（前連結会計年度末比33百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

減価償却方法の変更

親会社及び連結子会社の建物以外の有形固定資産については、従来定率法により償却しておりましたが、当第1四半期連結累計期間より定額法に変更しております。これは、当社のその他の関係会社である住友化学株式会社の会計方針の変更を契機として見直した結果、当社グループの主要な製造設備については、今後長期的かつ安定的な稼働率が見込まれるため、定額法に変更したものであります。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,544	1,608
受取手形及び売掛金	7,061	6,970
商品及び製品	1,528	1,689
原材料及び貯蔵品	677	697
その他	297	277
貸倒引当金	△32	△34
流動資産合計	11,075	11,209
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,701	2,653
機械装置及び運搬具(純額)	578	599
土地	16,456	16,456
その他(純額)	205	199
有形固定資産合計	19,942	19,909
無形固定資産		
投資その他の資産	462	443
投資有価証券	878	877
その他	607	604
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,484	1,480
固定資産合計	21,889	21,833
資産合計	32,965	33,042
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,995	6,030
短期借入金	4,872	5,149
未払法人税等	232	93
賞与引当金	191	104
その他	751	793
流動負債合計	12,044	12,171
固定負債		
長期借入金	1,565	1,526
再評価に係る繰延税金負債	5,114	5,114
退職給付引当金	955	979
役員退職慰労引当金	9	10
負ののれん	9	7
その他	660	658
固定負債合計	8,313	8,297
負債合計	20,357	20,468

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	2,809	2,779
自己株式	△2	△2
株主資本合計	5,648	5,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	9
土地再評価差額金	6,725	6,725
為替換算調整勘定	△72	△65
その他の包括利益累計額合計	6,666	6,669
少数株主持分	292	286
純資産合計	12,607	12,573
負債純資産合計	32,965	33,042

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,859	4,863
売上原価	3,821	3,760
売上総利益	1,038	1,102
販売費及び一般管理費		
発送費	125	126
広告宣伝費及び販売促進費	18	22
従業員給料及び手当	230	258
賞与引当金繰入額	40	43
退職給付費用	53	60
減価償却費	26	39
試験研究費	43	44
その他	359	364
販売費及び一般管理費合計	899	959
営業利益	139	142
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	8
受取賃貸料	10	8
持分法による投資利益	51	31
その他	13	7
営業外収益合計	80	55
営業外費用		
支払利息	19	15
その他	1	3
営業外費用合計	20	18
経常利益	199	179
特別損失		
固定資産除却損	1	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	54	—
特別損失合計	56	1
税金等調整前四半期純利益	143	178
法人税等	62	76
少数株主損益調整前四半期純利益	80	101
少数株主利益	9	7
四半期純利益	71	93
少数株主利益	9	7
少数株主損益調整前四半期純利益	80	101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	11	6
その他の包括利益合計	△0	2
四半期包括利益	80	104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70	96
少数株主に係る四半期包括利益	9	7

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	4,362	496	4,859	4,859
セグメント利益	170	28	199	199

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	199
四半期連結損益計算書の経常利益	199

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	4,414	448	4,863	4,863
セグメント利益	175	4	179	179

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	179
四半期連結損益計算書の経常利益	179

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。